

教職課程の履修カルテについて

履修カルテは、入学段階から教員免許状を取得するまでの学習内容、理解度等を把握するためのものです。

以下の注意事項をよく確認のうえ、次ページ以降の活用スケジュール例、入力・印刷方法に基づき、各自、学期末(成績公開後)のタイミングで、随時、教職課程の履修状況の振り返り等を入力してください。

注 意 事 項

《教職課程を有する全学部の学生対象》

- * 履修カルテは、所属する学部学科が有する教職課程(免許種・教科)のみ作成されます。他学科の教職課程(免許種・教科)の履修を希望する場合は、自身で十分に確認の上、履修管理を行ってください。
- * 教職課程の履修の取消等、申請内容の変更(休学・復学等を含む。)を希望する場合は、速やかに教務課教職担当(南大沢キャンパス1号館教務課②窓口)に申し出てください。
- * 指定された期間後は、履修カルテに入力した内容(2 ページ①「志望理由」)の修正ができなくなるため、入力ミスがないよう注意してください。
- * 教職履修確認面接後は、履修カルテに入力した内容(2～3 ページ②「教職関連科目修得状況確認」、③「必要な資質能力についての自己評価」、④「教職に関する学外実習(教師塾等)・ボランティア経験等」、⑤「自己評価と課題」)の修正ができなくなるため、入力ミスがないよう注意してください。

《人文社会学部・都市環境学部の学生対象》

- * 履修カルテ「教職関連科目修得状況」の「教科に関する専門的事項」は、システム上、“同一科目名の科目”及び“同一科目名・同一識別番号< >の科目”を区別することができないため、修得済の授業科目が全て表示されます。履修の手引(別冊)『教職課程の履修概要』に記載されている科目名・識別番号< >の科目ごとの単位数しか「教科に関する専門的事項」の単位として計上できませんので、自身で十分に修得単位数を確認し、「教科に関する専門的事項」の最低修得単位数に満たないことがないよう注意してください。

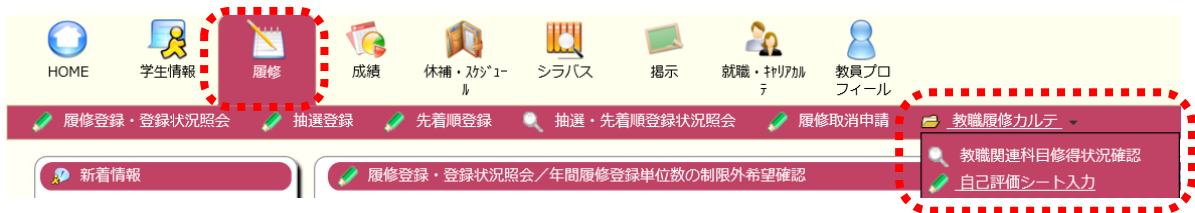
❖ 履修カルテ活用スケジュール例

【2019年度入学生】
こちらを参考に、履修確認
面接にお越しください。

	時期等	内容
1年目	4月(指定された期間)	①「志望理由」の入力
	随時(成績公開後等)	②「教職関連科目修得状況確認」、③「必要な資質能力についての自己評価」、④「教職に関する学外実習(教師塾等)・ボランティア経験等」の入力
	3月末まで	⑤「自己評価と課題」(1年間の振り返り)の入力、⑥履修カルテの印刷
2年目以降	4月(教職履修確認面接)	印刷した履修カルテ(紙)を、教職履修確認面接の教員に提出
	随時(成績公開後等)	②「教職関連科目修得状況確認」、③「必要な資質能力についての自己評価」、④「教職に関する学外実習(教師塾等)・ボランティア経験等」の入力
	3月末まで	⑤「自己評価と課題」(1年間の振り返り)の入力、⑥履修カルテの印刷
最終年次	4月(教育実習本申請ガイダンス)	印刷した履修カルテ(紙)を、教務課教職担当に提出
	随時(成績公開後等)	②「教職関連科目修得状況確認」、③「必要な資質能力についての自己評価」、④「教職に関する学外実習(教師塾等)・ボランティア経験等」の入力
	9月頃まで	⑤「自己評価と課題」(入力時点までの振り返り)の入力、⑥履修カルテの印刷
	9月～10月	印刷した履修カルテ(紙)を、教職実践演習(中・高)の担当教員に提出

❖ 入力・印刷方法

CAMPUS SQUARE for WEB にログインし、『履修』-『教職履修カルテ』-①③④⑤⑥『自己評価シート入力』又は②『教職関連科目修得状況確認』をクリックする。



① 志望理由

◆ 入力欄

2019年度入学生は入力不要

◆ 備考欄

② 教職関連科目修得状況確認

◆ 複数選択種、教科の取得を希望している場合は、履修カルテ選択の画面が表示されるので、どちらかを選択してください。

2019年度入学生は入力不要

◆ 入力欄

ので、「自己評価」、「学んだこと」を入力し、画面左下の『登録』をクリックする。

自己評価基準	【4】十分に理解できた	【3】理解できた	【2】一部課題が残った	【1】課題が
区分1	区分2	区分3	科目名	単位数
	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想		教育原理	2.0
				修得年度
				2019

【2019年度入学生】
以下、要入力

③ 必要な資質能力についての自己評価

- 各期末の成績公開後に、各自、次の各項目・指標に対し、当該期末時点での自己評価を以下の評価基準で選択し、画面左下の『登録』をクリックする。年度末までは修正が可能。

自己評価基準： 【4】 そう思う 【3】 ややそう思う 【2】 あまりそう思わない 【1】 そう思わない
【0】 未経験・未履修のため評価できない

必要な資質能力の指標			自己評価	
区分1	区分2	指標	2019年度	
			前期	後期
	教職の意義	教職の意義や教員の役割、職務内容、子どもに対する責務を理解していますか。	▼	▼

④ 教職に関する学外実習(教師塾等)・ボランティア経験等

- 随時、「年度」、「期間」、「学校・自治体等の機関」、「内容及び学んだこと」を入力し、画面左下の『登録』をクリックする。複数回行った場合は、『追加』をクリックし、行を追加すること。当該年度は修正が可能。

年度	期間	学校・自治体等の機関	内容及び学んだこと	追加
2019	5月18日	〇〇学校	こいのぼり体育祭にボランティアで参加し、生徒と触れ合っ	削除

⑤ 自己評価と課題

- 年度末に、当該年度の「自己評価と課題」(1年間の振り返り)を入力し、画面左下の『登録』をクリックする。

2019年度	
--------	--

⑥ 履修カルテ印刷

- 3月末までに②～⑤を入力、『登録』し、画面左下の『登録』右横の『印刷用画面を表示』をクリックする。表示された履修カルテ右上の『印刷』をクリックし、印刷する。2～3年目は4月の教職履修確認面接に持参する。最終年次は、4月の教育実習本申請ガイダンスに持参する。その後、9月頃までに入力し、9～10月の教職実践演習(中・高)に持参する。

登録 印刷用画面を表示

首都大学東京 教職課程 履修カルテ		印刷 閉じる
作成開始:	年 月 日	
氏名:		
所属:	理学部数理科学科	
学籍番号:		
取得希望免許種別:	中学校教諭一種免許状(数学) 高等学校教諭一種免許状(数学)	